

2022年1月14日（金）、職員全員が

「認知症サポーター養成講座」を受講し、
認知症サポーター※となりました。

土佐市地域包括支援センターから、3名様のキャラバン・メイト（講師）
をお迎えし、当組合3階会議室にて講習を行っていただきました。

**現在、当組合が行っております
「地域見守り活動」に、役立ててまいります。**

※認知症サポーターとは、以下のような人のことを指します。

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。その上で、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。認知症サポーター養成講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守る、まちなかで困っている人がいたら手助けすることも立派な活動の一つです。

出典：特定非営利活動法人 地域共生政策自治体連携機構

